アフリカ州

名前

問1　特定の鉱産資源や農産物の輸出だけに頼って国の経済が成り立っている状態を「モノカルチャー経済」といいます。この経済構造が抱えるリスクについて、最も適切な説明を選びなさい。（2022年 山口県公立入試 類似）

1. 特定の作物や資源を自国で消費しすぎるため、輸出に回す余力がなくなる
2. 原材料を輸入して製品を輸出する過程で、関税が高くなりすぎて利益が減少する
3. 国際価格の変動や気象条件による収穫量の変化が、国家の収入を不安定にする原因となる
4. 国内の特定産業の技術が向上しすぎるため、他国との貿易摩擦が激化する

問2　アフリカ州では、2002年に地域全体の経済的・政治的な統合を強めることを目的とした国際組織が発足しました。この組織には、国境が海に面していない「内陸国」が加盟国の4分の1以上を占めるという地理的な特徴が見られます。この組織の名称として正しいものを選びなさい。（2026年 福島県公立入試 類似）

1. 欧州連合（EU）
2. アフリカ連合（AU）
3. 環太平洋経済連携協定（TPP）
4. 東南アジア諸国連合（ASEAN）

問3　アフリカ州の北西部などの地域では、国境線が経度や緯度に沿って不自然に直線的に引かれている例が多く見られます。このような国境が形成された歴史的背景として最も適切な説明を選びなさい。（2020年 佐賀県公立入試 類似）

1. 古くからその土地に住む複数の部族が、互いの放牧地を区別するために経緯線を基準とした境界を伝統的に用いていたため
2. アフリカの国々が独立する際、国境紛争を防ぐために各国が自発的に話し合って直線の境界を定めたため
3. かつてのヨーロッパ諸国による植民地支配の際、民族や文化の分布を無視して便宜的に線が引かれたため
4. サハラ砂漠などの広大な乾燥帯において、目印となる河川や山脈などの地形的な境界を優先して定めたため

問4　南アフリカ共和国で長年続いた人種隔離政策（アパルトヘイト）の廃止とその後の経緯について述べた文として、正しいものはどれですか。（2021年 千葉県公立入試 類似）

1. 現在は差別が完全に解消されたため、南アフリカ共和国は「虹の国」と呼ばれ、経済的格差も全く存在しない。
2. 1960年の「アフリカの年」に、多くのアフリカ諸国が独立したことに合わせて、南アフリカでも即座に廃止された。
3. 反アパルトヘイト運動を指導して長年投獄されていたネルソン・マンデラが釈放され、後に同国初の黒人大統領となった。
4. 国際連合はこの政策を人道的であると評価し、南アフリカ共和国への経済協力を積極的に進めた。

問5　アフリカ大陸のギニア湾沿岸諸国などで見られる、特定の農産物や鉱産資源の輸出に頼る経済構造を「モノカルチャー経済」と呼びます。この経済構造が形成された歴史的背景と、現代における問題点について述べたものとして最も適切なものはどれですか。（2023年 富山県公立入試 類似）

1. 広大なサハラ砂漠を農地に変えるために多額の外国資本を導入したことが背景にあり、農産物の輸出額よりも利子の支払額が大きくなっているという問題がある。
2. かつての植民地支配下で宗主国の需要に応じた生産体制が整えられたことが背景にあり、特定の品目の国際価格が下落すると国内経済が不安定になるという問題がある。
3. ギニア湾の豊かな水産資源を独占するために近隣諸国と協力関係を築いたことが背景にあり、工業化が遅れて他国から製品を輸入し続けなければならないという問題がある。
4. 大陸で最も面積が大きいため国内輸送に時間がかかることが背景にあり、産地に近いギニア湾沿岸でしか輸出用の商品作物を栽培できないという問題がある。

問6　コートジボワールにおけるカカオ豆や、ナイジェリアにおける原油のように、特定の一次産品の輸出に頼る「モノカルチャー経済」が抱える課題として、最も適切な説明はどれですか。（2024年 沖縄県公立入試 類似）

1. 国際価格の暴落や天候による不作が、国家財政に大きな打撃を与える。
2. 原材料を輸入して製品を輸出するため、輸入価格の高騰が製品価格に影響する。
3. 特定の国とだけ貿易を行うため、外交関係の悪化によって輸出が完全に止まる。
4. 工業化が進みすぎることで、伝統的な農業が衰退し食料自給率が低下する。

問7　アフリカの多くの国々において、プランテーションで特定の農作物を大規模に栽培し続けている現状が、国の経済にどのような影響を及ぼしているか、その説明として最も適切なものはどれですか。（2022年 岩手県公立入試 類似）

1. 地下水をくみ上げるセンターピボットの導入により、カカオやコーヒーなどの栽培から穀物生産へと切り替わり、輸出依存から脱却している。
2. 特定の作物の輸出に頼るモノカルチャー経済となっており、国際価格の変動や天候不順が国の財政に大きな影響を与えやすい。
3. 農作物の種類を絞ることで効率的な自給自足が可能となり、世界的な経済危機の際にも安定した国民生活を維持できている。
4. 先進国からの需要が安定しているため、プランテーションを維持することで外貨が安定的に確保され、格差のない経済発展が実現している。

問8　アフリカの多くの国々では、特定の農産物や鉱産資源の輸出に頼るモノカルチャー経済からの脱却が大きな課題となっています。こうした経済的自立や、地域内での紛争解決、社会的な発展を目指して、2002年にアフリカ諸国によって結成された地域統合組織の名称を答えなさい。（2024年 岐阜県公立入試 類似）

1. 欧州連合（EU）
2. 東南アジア諸国連合（ASEAN）
3. アフリカ連合（AU）
4. アジア太平洋経済協力（APEC）

問9　アフリカ大陸の南端に位置する南アフリカ共和国の社会や産業の特徴について述べた文として、最も適切なものを選択してください。（2023年 鹿児島県公立入試 類似）

1. 北緯37度以南のサンベルトと呼ばれる地域において、近年IT産業が急速に発展している。
2. 石油などのエネルギー資源が経済の中心となっており、石油輸出国機構（OPEC）に加盟している。
3. 金やダイヤモンドなどの鉱産資源が豊富に産出され、アフリカ州の中で工業化が進んでいる。
4. 広大なサバナ気候の地域が広がっており、世界的な茶の産地として有名である。

問10　アフリカ大陸の地図において、大陸の中央付近を東西に横断し、ギニア湾の南側を通る線が描かれている場合、この緯度0度の線は何を示しているか。（2023年 青森県公立入試 類似）

1. 北回帰線
2. 本初子午線
3. 赤道
4. 南回帰線

問11　日本が主導して開催しているアフリカ開発会議（TICAD）において、近年の議論の焦点となっているアフリカとの協力のあり方について、正しい説明を選択してください。（2026年 群馬県公立入試 類似）

1. アフリカ諸国の債務をすべて肩代わりし、対等な貿易関係を解消して一方的な援助に切り替える
2. 工業化による環境破壊を防ぐため、他州からの工業製品の輸入を全面的に禁止するよう求める
3. 経済発展よりも、伝統的な自給的農業の形態を維持させるための技術指導に限定する
4. アフリカの経済成長を後押しするため、民間企業による投資やビジネスの活性化を重視する

問12　日本などの工業国では、輸入に頼っているレアメタルの供給不安を解消するため、使用済みの小型家電などからこれらの資源を回収・再利用する取り組みが行われています。このように、廃棄された製品を資源の供給源とみなす考え方を何と呼びますか。（2020年 高知県公立入試 類似）

1. モノカルチャー経済
2. フェアトレード
3. 持続可能な開発（SDGs）
4. 都市鉱山

答え合わせ・解説

問1	答え 3 国際価格の変動や気象条件による収穫量の変化が、国家の収入を不安定にする原因となる	モノカルチャー経済は、輸出の大部分を特定の一次産品に頼っているため、その産品の国際市場における価格が暴落したり、天候不順で農作物が不作になったりすると、国全体の経済が大きな打撃を受けてしまいます。この不安定さを解消するために、多くの発展途上国では産業の多角化が課題となっています。
問2	答え 2 アフリカ連合（AU）	アフリカ連合（AU）は、アフリカ諸国の結束を強め、平和と安全の確保や経済発展を目指して設立されました。アフリカ大陸はかつてヨーロッパ諸国によって植民地支配を受けた歴史があり、その際に引かれた国境線の影響で、海に面していない内陸国が多く存在しています。こうした国々にとって、近隣諸国との協力体制を築くことは、貿易や物流の面で極めて重要です。
問3	答え 3 かつてのヨーロッパ諸国による植民地支配の際、民族や文化の分布を無視して便宜的に線が引かれたため	19世紀後半から20世紀にかけて、ヨーロッパ諸国はアフリカを分割して植民地支配を行いました。その際、現地の部族のまとまりや文化的な境界は考慮されず、地図上の経緯線などを用いて機械的に境界線が引かれました。これが独立後もそのまま国境として引き継がれたため、現在でも直線的な国境が多く残っています。この不自然な境界は、同じ民族が分断されたり、対立する民族が同じ国に押し込められたりする原因となり、独立後の紛争の一因にもなりました。
問4	答え 3 反アパルトヘイト運動を指導して長年投獄されていたネルソン・マンデラが釈放され、後に同国初の黒人大統領となった。	アパルトヘイトは、国際社会からの経済制裁や国内の激しい抵抗運動により、1990年代初頭に廃止されました。1994年には全人種が参加する初の総選挙が行われ、反アパルトヘイト運動の象徴であったネルソン・マンデラが大統領に就任しました。しかし、現在でも当時の政策の名残による経済的格差などの課題は残っています。
問5	答え 2 かつての植民地支配下で宗主国の需要に応じた生産体制が整えられたことが背景にあり、特定の品目の国際価格が下落すると国内経済が不安定になるという問題がある。	アフリカの多くの国々では、19世紀から20世紀にかけてのヨーロッパ諸国による植民地支配の時代に、カカオ、コーヒー、銅などの特定の資源を宗主国へ輸出するための基盤が作られました。独立後もこの構造が続いているケースが多く、特定の農産物の不作や国際価格の変動が、国家全体の財政に致命的なダメージを与えやすいという脆弱性を抱えています。
問6	答え 1 国際価格の暴落や天候による不作が、国家財政に大きな打撃を与える。	輸出先や輸出品目が限定されているため、その品目の国際市場での価値が下がったり、自然災害などで生産量が減少したりすると、代わりとなる収入源がなく、経済が非常に不安定になります。これを打破するために、多くの発展途上国では工業化などの産業育成が進められています。
問7	答え 2 特定の作物の輸出に頼るモノカルチャー経済となっており、国際価格の変動や天候不順が国の財政に大きな影響を与えやすい。	植民地時代に形成された、特定の農作物や資源の輸出のみに依存する経済構造をモノカルチャー経済と呼びます。この仕組みでは、その作物の国際的な市場価格が暴落したり、干ばつなどの天候不順で不作になったりすると、国全体の収入が激減してしまうという経済的な脆弱性を抱えています。そのため、現在のアフリカ諸国では、工業化を進めたり栽培する作物の種類を増やしたりすることで、この輸出依存からの脱却が大きな課題となっています。
問8	答え 3 アフリカ連合（AU）	かつてのアフリカ統一機構（OAU）を発展的に解消する形で、2002年に発足しました。ヨーロッパのEUをモデルにしており、経済的な統合だけでなく、平和維持や貧困の撲滅など、アフリカが抱える共通の課題を地域全体で解決しようとする目的があります。特定の産品に依存するモノカルチャー経済は、国際価格の変動により国の財政が不安定になりやすいため、AUを通じた産業の多様化や相互協力が重視されています。
問9	答え 3 金やダイヤモンドなどの鉱産資源が豊富に産出され、アフリカ州の中で工業化が進んでいる。	南アフリカ共和国は、金、ダイヤモンド、プラチナ、クロムといった希少な鉱産資源が非常に豊富です。これらの資源を基盤として、アフリカ州の中では例外的に工業化が進んだ経済構造を持っています。選択肢にある茶の生産はケニア、サンベルトはアメリカ合衆国の特徴であり、混同しないように注意が必要です。
問10	答え 3 赤道	アフリカ大陸の中央部、コンゴ盆地やケニアなどを通り、大陸を南北に分ける位置にあるのが赤道である。一方、本初子午線（経度0度）はアフリカ大陸の西部を南北（縦）に通る線であり、回帰線はそれぞれ緯度23.4度付近を通る線である。
問11	答え 4 アフリカの経済成長を後押しするため、民間企業による投資やビジネスの活性化を重視する	かつてのアフリカ支援は、貧困対策や医療・教育などの「援助（ODA）」が中心でしたが、近年のアフリカ開発会議では、アフリカの自律的な経済成長を支えるために、日本企業の進出や現地企業との連携といった「民間投資」が重視されるようになっています。これは、アフリカが経済的なパートナーとしての重要性を増していることを示しています。
問12	答え 4 都市鉱山	レアメタルは特定の国からの輸入に依存しているため、国際情勢によって供給が不安定になるリスクがあります。そこで、国内に蓄積された使用済みの電子機器を一つの「鉱山」に見立て、そこから有用な金属を取り出し、資源の有効活用と自給率の向上を図る動きが広がっています。